

○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川A、B）

<阿武隈川A,B 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
A-1	○	○	○	○	○	○
A-2	○	○	○	—	○	—
B-2	○	○	○	—	○	—
B-3	○	○	○	—	○	—

<阿武隈川A,B 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
A-1 (表層)	37.6210°	140.5218°	R2.10.28	09:00	09:20	13.8	16.2	砂	5Y3/2	なし	5.50	>50 (1.5m)*		
A-1 (下層)				08:45		13.7								
A-2	37.5673°	140.3946°		11:10	11:25	13.4	13.4	礫・砂	10YR4/6	なし	0.60	>50		
B-2	37.8121°	140.5058°		14:50	15:02	16.8	16.0	砂	10YR4/4	なし	0.60	45		
B-3	37.8182°	140.4679°		13:31	13:39	15.2	15.9	礫・砂	10YR4/6	なし	0.45	>50		

*: () 内の数値は、透明度を示す。

<阿武隈川A,B 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
A-1 (表層)	37.6210°	140.5218°	R2.10.28	09:00	7.3	1.0	3.7	10.0	17.7	0.09	1.6	6	3.7	N.D. (0.0012)	0.0061	0.0010
A-1 (下層)				08:45	7.4	1.2	4.0	10.1	18.2	0.09	1.6	7	3.7	0.0014	0.018	—
A-2	37.5673°	140.3946°		11:10	7.4	<0.5	2.2	10.9	10.9	0.06	0.9	1	1.1	N.D. (0.0011)	0.0046	—
B-2	37.8121°	140.5058°		14:50	7.4	<0.5	3.5	11.0	19.3	0.10	1.6	4	3.2	N.D. (0.0013)	0.022	—
B-3	37.8182°	140.4679°		13:31	8.3	<0.5	3.0	12.0	8.6	0.05	1.3	5	3.1	N.D. (0.00097)	0.0043	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川A,B 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
A-1	37.6210°	140.5218°	R2.10.28	09:20	7.1	10	43.7	5.2	16.8	2.667	0.0	0.2	27.5	27.7	24.6	20.0	0.12	4.8	25	450	0.21
A-2	37.5673°	140.3946°		11:25	7.5	380	19.0	1.6	2.7	2.735	20.7	35.8	38.4	3.8	1.3		0.98	9.5	4.4	85	—
B-2	37.8121°	140.5058°		15:02	7.4	315	24.2	1.9	2.3	2.712	0.3	1.5	52.0	38.9	3.5	3.8	0.26	9.5	6.2	96	—
B-3	37.8182°	140.4679°		13:39	7.6	415	18.1	1.2	2.1	2.633	43.1	43.6	12.9	0.3	0.1		1.8	9.5	1.9	42	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川A,B 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
A-1	阿武隈川本流	37.6210°	140.5218°	R2.10.22	脊椎動物	硬骨魚	ナマス	アメリカナマス	<i>Ictalurus punctatus</i>	アメリカナマス	7	3.6	未成魚	空胃	内臓除去	7.6	N.D. (1.3)	7.6	—
A-2	原瀬川	37.5673°	140.3946°	R2.10.21	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物(藻類を含む)	—	0.016	—	—	—	71	N.D. (4.7)	71	—
					節足動物	昆虫	カワケラ	カワケラ	<i>Oyamia lugubris</i>	オオヤマカワケラ	18	0.0059	幼虫	—	—	N.D.	N.D. (3.4)	N.D. (1.9)	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	93	0.044	幼虫(ヤゴ)	—	—	12	N.D. (2.3)	12	—
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Melligomphus viridicostus</i>	オナガサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ									
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ									
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	2	0.49	成魚	空胃	内臓除去	15	N.D. (1.3)	15	—
粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.24	—	—	—	9.0	N.D. (1.7)	9.0	—					
B-2	阿武隈川本流	37.8121°	140.5058°	R2.10.21	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	8	2.4	成魚	不明消化物	内臓除去	5.9	N.D. (1.3)	5.9	0.22
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	5.1	成魚	不明消化物	内臓除去	6.5	N.D. (0.99)	6.5	0.38
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	2	0.27	成魚	—	—	3.0	N.D. (1.0)	3.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サシイサシ	<i>Micropterus salmoides</i>	オオクチバス	1	0.056	未成魚	—	—	7.3	N.D. (3.0)	7.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サシイサシ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	3	4.2	成魚	空胃	内臓除去	7.7	N.D. (1.4)	7.7	0.18
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	アメリカナマス	<i>Ictalurus punctatus</i>	アメリカナマス	2	5.1	成魚	空胃	内臓除去	7.6	N.D. (1.3)	7.6	—
B-3	摺上川	37.8182°	140.4679°	R2.10.23	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物(藻類を含む)	—	0.020	—	—	—	51	N.D. (5.4)	51	—
					節足動物	昆虫	ヒゲケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	148	0.032	幼虫	—	—	10	N.D. (3.4)	10	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	12	0.10	未成魚	—	—	3.2	N.D. (1.4)	3.2	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	13	0.089	未成魚/成魚	—	—	2.5	N.D. (1.4)	2.5	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	2.6	成魚	不明消化物	内臓除去	6.3	N.D. (1.5)	6.3	0.34
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	1	0.020	未成魚	—	—	4.8	N.D. (2.0)	4.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	1	0.021	未成魚	—	—	1.4	N.D. (2.1)	1.4	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.23	—	—	—	4.1	N.D. (1.7)	4.1	—

※1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。